

2024年(令和6年)

7.25 thu - 11.24 sun

開館時間 am9:00~pm5:00 (入館はpm4:30まで)

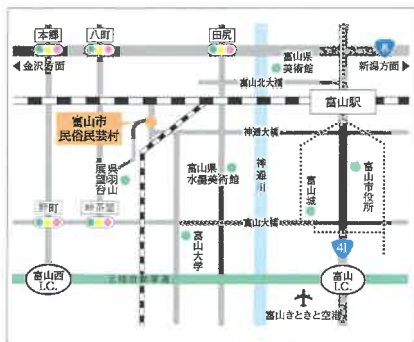
富山市民芸館・民芸合掌館企画展

箆笥の美

たんす

び

【展示解説会】8月3日(土) pm2:30~
民芸館と民芸合掌館の2館を解説します。
集合場所:民芸合掌館
費用:1館につき一般100円の観覧料が必要



交通案内

車●JR富山駅から約10分 駐車場無料
バス●富山駅前の番のりば「新桜谷町」行き
「安養坊」下車徒歩5分

柳宗悦らが、実用から生まれた品々を「民藝」と呼び、新しい美の概念を思いついたのは、大正十四年(1925)の旅の途中であったといわれています。その頃、河井寛次郎は「船箆笥」の魅力を見出し出しており、柳もそれに共感しました。柳は最晩年の昭和三十六年(1961)に『船箆笥』(私家本)を著し、箆笥の魅力を紹介しました。一方、柳と交流のあった安川慶一は、昭和四十年(1965)年、富山市民芸館初代館長に就任後、佐渡(新潟県)、三国(福井県)など各地をまわり、優れた「船箆笥」「車箆笥」「帳箆笥」などを収集しました。本展では、実用品に潜む美しさと、誠実さに守られた仕事ぶりを感じ取っていただけるよう、収蔵品の中から日本や韓国の重厚な箆笥約30点を中心に展示いたします。



富山市民芸館・民芸合掌館(富山市民俗民芸村内)

お問い合わせ 富山市民芸館 1104 TEL/FAX (076) 431-6466

<https://www.city.toyama.toyama.jp/etc/minzokumingei/>



①水屋



②船箆筒



③船箆筒

富山市民芸館・民芸合掌館企画展

会期 2024(令和6)年7月25日(木)～11月24日(日)
開館時間 am9:00～pm5:00(入館はpm4:30まで)
観覧料:大人100円/高校生以下無料

箆筒の美

たんす

び



④車長持ち

①産地:滋賀	高169.5	横181.7	奥行47.0
②産地:三国	高41.8	横36.5	奥行45.0
③産地:三国	高42.5	横54.5	奥行45.0
④産地:庄内	高98.0	横142.0	奥行74.0